

実施事業： MABI PAPER 発行プロジェクト

実施者名： 一般社団法人 SGSG

助成金額： 150,000 円

### 実施した事業の内容・成果

一般社団法人 SGSG の高校生自主活動支援部門「#おかやま JKnote」の中に「岡山高校生災害ボランティア部」というセクションがあり「被災地の声を集め、高校生の目線で発信する」をテーマに「MABI PAPER」という紙媒体のニュースを編集・配布した。創刊号は8月10日に発行し、菌小学校、岡田小学校、二万小学校の避難所、真備公民館箭田分館で配布した。配布をしながら、次号の記事の取材を行った。

新聞は週刊発行とし、8月16日に第2号、8月22日に第3号、8月30日に第4号を発行した。9月に入り、高校生記者も学校が始まるため、月2回の発行にした。9月8日に第5号、9月22日に第6号、10月6日に第7号を発行した。

新聞の内容は、避難所で被災者の方の気持ちや要望、今後の展望などの話を聞き、高校生視点の文章でまとめたものが中心となっている。特に第3号「清音駅に行きたい」、第5号「倉敷市に現場の声は届いているのか?」は避難所の方のストレートな気持ちをシンプルにまとめ、被災者の方から大変好評であった。加えて、被災地支援関連のイベントの情報欄を設けている。

MABI PAPER は紙媒体以外にも、PDF 版を掲載した WEB 版、LINE@による配信も行っており、真備以外でも見るができるようにしている。

これらの活動はマスメディアからも注目され、山陽新聞、読売新聞、毎日新聞、朝日新聞、共同通信、瀬戸内海放送、山陽放送、岡山放送、テレビせとうち、NHK の取材を受けた。また、山陽新聞では読者投稿欄へ被災者の方からの感想が寄せられた。

学術的にも注目され、中国の四川大学に設置された国際的な防災研究教育センターにおいて、「近年の災害対応で若者の力が発揮されたケース」を集めて発信するプロジェクトに西日本豪雨の事例として紹介される予定である。

今後の課題として、記事のマンネリ化と避難所縮小後、配布場所の確保を感じている。記事については、真備地区の中高生による当事者視点での情報発信を模索している。配布場所については、復興した地元商店やコンビニなどに置いていただけるよう交渉を進めている。



支援を考える緊急会議 (7/9)



岡山市北区での定期編集会議



菌小学校避難所での配布 (8/10)



岡田小学校避難所での取材 (8/10)



箭田公民館に置かれる MABI PAPER



地域の方が集まるお祭りでの配布 (9/15)

## 決算報告 (※原則として領収書の写しを添付いただきます。)

今回実施した事業の決算内容は下記の通りです。

費目		金額 (円)
収入の部	ももたろう基金助成金	150,000
	自己資金	1,025
	収入合計	151,025

費目	算出根拠	金額 (円)	
①当プログラム助成金 対象 費目  当プログラム助成金 (この プログラムで集めた寄付 金) を充てる費目	印刷代 (1~4号) 白黒	輪転機 (ゆうあい) 5,400 円 用紙代 1,234 円	6,634
	印刷代 (5~8号)	5号 6,370 円、6号 4,160 円、 7号 4,050 円、8号、4,050 円	18,630
	印刷代 (1~4号) カラー	1号 1,170 円、2号~4号 2,255 円	7,935
	消耗品	LAN ケーブル 2,624 円、ホワ イトボード・チラシラックな ど 38,686 円	41,310
	交通費	公共交通機関実費・車 (SGSG 旅費規程に基づき 1km37 円で 計算)	76,516
	小計		151,025
	②その他費目  当プログラム助成金 (この プログラムで集めた寄付 金) を充てない費目		
小計		0	
支出合計		151,025	

## **寄付者へのメッセージ**

---

災害直後の7/9に「何かしたい!」と集まった高校生たちの出したのが「被災地の声を集めて紙媒体で発信する」ということでした。しかし、財政基盤がほとんどない中で、ももたろう基金に採択していただき、キックオフすることができました。

発行当初は避難所に高校生が入るのを怪訝な顔で見られていた方も、丁寧にお話を聞きながら配布の回数を重ねていくごとに応援の言葉をいただくようになり、逆に高校生たちが励まされるような形になることもしばしばありました。今では、真備地区だけでなく、多くの方に「MABI PAPER」の存在を知っていただき、高校生だからこそ聞き出せる被災者のみなさまのホンネをまとめることができます。

ここまでの活動ができたのも、ももたろう基金に貴重なお金を寄せていただいた寄付者の皆さまのおかげです。本当にありがとうございます。

## **今後の活動**

---

**2019年3月末まで毎月2回発行**

**3月に「MABI PAPERのまとめ」発刊予定**